

科目名： 保育内容総論		講義・ 演習	担当教員名： 平山紀子
			実務経験： 有
1年次 前期	1単位		選択必修 / 必修
<p>授業の到達目標及びテーマ</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 保育所保育指針における「保育の目標」「育みたい資質・能力」「幼児期の終わりまでに育ってほしい姿」と「保育の内容」を関連づけて保育内容を理解する。 ・ 指針の歴史的変遷を知り、指針の各章の理解を深めながら保育の全体像をとらえる。 ・ 子どもの発達の特性を踏まえ観察や記録の観点を習得する。 ・ 各発達年齢の保育内容の具体的理解を図り、子どもが健やかに育つために必要とする体験や活動を考察する。 			
<p>授業の概要</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 保育の基本理念である「子どもの最善の利益」を考え、「生涯にわたる人間形成の基礎を培う」ことを念頭に置き、「養護及び教育が一体的に展開する保育」「子どもの主体性を尊重する保育」「環境を通して行う保育」「生活や遊びによる総合的な保育」「個と集団の発達を踏まえた保育」を子どもの生活や発達を具体的な活動に繋げ、保育の実施に関して留意すべき事項の理解をする。 			
授 業 計 画			
1	授業オリエンテーション 保育内容とは何か 幼稚園と保育所、認定子ども園の違い		
2	幼稚園教育要領/保育所保育指針/幼保連携型認定子ども園 教育・保育要領の法的位置		
3	幼稚園・保育所・認定子ども園の「保育内容の歴史的概観」		
4	保育所保育指針の全体構造 第1章 総則「保育所保育の基本原則 養護に関する基本的事項」		
5	第1章 総則「保育の計画及び評価 幼児教育を行う施設としての共有すべき事項」		
6	第2章「保育の内容 乳児・1歳以上～3歳未満」		
7	第2章「保育の内容 3歳以上」		
8	第2章「保育の内容 3歳以上」		
9	第3章「健康及び安全」		
10	第4章「子育て支援」		
11	第5章「職員の資質向上」		
12	遊びの理解①（環境の構成・遊びの連続性と変化）		
13	遊びの理解②（領域の観点から見た遊び）		
14	遊びの理解③（子どもの思いと保育者の思い 保育者として遊びの援助）		
15	定期試験		
<p>テキスト：平成29年告示 幼稚園教育要領/保育所保育指針/幼保連携型認定子ども園 教育・保育要領(原本) 保育内容総論 建帛社</p>			
<p>参考書等：保育所保育指針解説 平成30年3月 厚生労働省 株式会社フレーベル館発行</p>			
<p>評価の方法：出席状況、受講態度、授業中に行う小テスト、提出課題及び期末試験等により総合的に評価</p>			